

「愛の力」 —先週の講壇より—

「大水もその愛を消すことができません。洪水も押し流すことができません。」 雅歌 8 : 7 【新改訳】

私にとってこの聖句は、決して忘れることのできないものです。それは、あの東日本大震災ですべてが流されてしまった気仙沼、そしてそこに仮に建てられた礼拝堂にかかげられていたものだからです。

東北を襲った大震災から少し経ったとき、私はボランティアで気仙沼にうかがいました。そして流されてしまった教会があった場所に立ち、牧師先生や信徒の方々と共に涙して祈ったことでした。それから案内されたのは、かろうじて全壊はまぬかれた印刷工場。そこはその教会の信徒が経営していた印刷工場でしたが、印刷機はすべて流されてしまい、工場内には何もなくなっていました。そしてそこを掃除し、仮の教会として礼拝をスタートさせたという、そういう状態でした。そしてその仮の礼拝堂にかかげられていたのが、この聖句なのです。

洪水によって家も命も流されたその地に立ち、しかし主に在る者たちは永遠への希望を握りしめ、そして聖句をかかげ、イエス様に祈りをささげ続けました。ですからこの聖句は私にとって、本当に忘れることのできない、深く心に刻まれた御言葉となっています。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2024 年 12 月 1 日



礼拝 : 9時半~
聖書の学び : 11時~



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ : www.occc.org



[教会年間聖句]

「主を仰ぎ見て、光を得よ」

詩篇 34 : 5

☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:30

ブレイク : 10:30-10:45

聖書クラス : 10:45-11:45

(現在第二と第四または第五週)

